

日・ASEAN 外相会議 議長声明(仮訳)

日・ASEAN 外相会議はマルチ・インドネシア外相と松本外務大臣が共同議長を務めた。会議では、「新千年期における躍動的で永続的な日本と ASEAN のパートナーシップのための東京宣言」および「行動計画」の実施の進展をレビューし、協議を行った。また、各国閣僚は、ASEAN と日本との間の新たな宣言及びその行動計画(2011 年～2015 年)の草案作成作業の進捗を評価し、本年 11 月バリーで開催される第 14 回日・ASEAN 首脳会議での検討・採択に向け、それら 2 つの文書のとりまとめに期待を表明した。

各国閣僚は日・ASEAN 統合基金(JAIF)の支援を受けた日・ASEAN 行動計画の実施について協議し、JIFA による協力の優先分野が経済連携、環境、気候変動、災害管理、テロ対策、保健福祉、海賊を含む海上安全保障、及び人物交流にまで拡大していることを歓迎した。ASEAN 各国外相は、将来、JAIF が継続されることの重要性に留意した。

各国閣僚は二国間の取組みと日・ASEAN 包括的経済連携協定(AJCEP)を通じ、日・ASEAN 間の貿易関係の強化を継続することを再確認した。

会議は、ASEAN 統合イニシアティブ及び地域的開発枠組による能力向上を通じた格差是正努力に対する日本の支援を評価した。地域の取り組みにはメコン地域開発、CLMV 開発の三角地帯、BIMP-EAGA 及び、IMT-GT が含まれる。また会議は、ASEAN 連結性マスタープラン実施への日本側の資金提供のコミットメント、及び ASEAN 連結性調整委員会(ACCC)との調整に向けた日本側の連結性支援タスクフォース設立を歓迎した。各国閣僚は、2011 年 7 月 1 日の日本側タスクフォースと ASEAN 連結性調整委員会との第 1 回合同委員会の成功を歓迎した。

防災分野及び緊急対応分野での協力に関し、会議は 2011 年 4 月 9 日の日・ASEAN 特別外相会議の成果の実施に向けたコミットメントを再確認した。また会議は、AHA センター(ASEAN 防災人道支援調整センター(アハセンター): ASEAN Coordinating Center for Humanitarian Assistance on Disaster Management)に対する日本の強力で全面的な支援を歓迎した。会議はまた、今次震災の経験・教訓や人間の安全保障の考え方を踏まえ、2012 年に国際会議を開催するとの日本の提案を歓迎した。さらに会議は、日本が提案した「ASEAN 防災ネットワーク構築構想」及び「ASEAN 広域専門教育サービスネットワーク」を歓迎した。

会議は、東アジア首脳会議(EAS)の枠組みで行われている 21 世紀東アジア青少年大交流計画(JENESYS)による青年交流の進展に満足の意を表した。この計画は、日本と ASEAN の青年の間で友好を育み、価値観や習慣の相互理解を醸成し、協力の精神を生み出す上で必要不可欠である。